

## 『夢を叶える魔女のルール』

生きづらさを抱える

2人の男女が人生を変えた物語』

【著】高橋 明希 株式会社あさ出版（2025年10月）

株式会社武蔵境自動車教習所 高橋明希氏による人生指南書！

チャンスの女神に味方される10+1のルールとは？



### 【感想】

本書は、株式会社武蔵境自動車教習所の代表取締役社長・高橋明希氏が執筆され、一人ひとりが人生の経営者として豊かな人生を送るためのきっかけとなる1冊です。作中では、キラキラした夢を持つ人ではなく、現代社会で生きがいを感じられない2人の男女が「魔女」との対話を通じて、チャンスを逃さず人として成長していく過程が記されています。

まず「チャンス」とは、人との出会いを引き寄せてくれる「運」であると捉えました。

そのうえで、作中にて紹介されているチャンスを掴むためのルールには

①打席数を増やす力②選ばれる人になる力の2つが根底にあると考えられます。

#### ①打席数を増やす力

「新しいことに応募する、手を挙げる」「新しいチャンスがきたら、とりあえずやってみる」

「仕事以外の趣味をもつ」といったルールをみると、チャンスは行動の数(=打席数)に比例すると考えられます。自分から手を挙げ、新しい環境に飛び込み、仕事内外にアンテナを広げることで人との出会いに恵まれていく。

#### ②選ばれる人になる力

「いつもご機嫌がよい」「目を見て話しをする」「挨拶は自分からする」「身だしなみに手を抜かない」上記ルールは一見当たり前なことですが継続して徹底するのは難しいことだと思います。

しかし、凡事徹底できる人には「この人に任せたい」という信頼があつまり、人との出会いにも恵まれ、チャンスを掴んでいくのではないのでしょうか。

### 【以下引用】

・「ママのアドバイスは誰もが子供のときに学校の先生や周囲の大人から教えてもらっているはずだが、実際にできているかどうかは別の話だということ。さらに、その簡単なことを試してみただけで、僕がいる環境は少しずつだが変化していること。」

・「私が教えたことを、いつも意識してみるの。私たちは生まれてから、休まずに呼吸をしているけれども、意識して呼吸はしていないわよね。大切なことを意識して行くと、いつの日か、まるで息を吸って吐くかのようにできるようになるわ。ここまでやる人はほぼゼロに近いと思うけど。

でもやってみたら？」

・「世のなかには、やってみると良いとわかっていても、やらない人がほとんどだけれど、やってみたのね。人の話を聞いたり本を読んだりするだけだと、それは知っているだけで、学んではいないの。実際にやってみて、体験をすることで学び、それがオリジナルの知識になっていく。」

皆様が人生で大切にされている考え方や行動は何でしょうか？

本書は経営者の方のみならず、多くの立場・世代の方にお薦めしたい1冊です！